

長崎県総合計画チャレンジ2020

1 長崎県総合計画 チャレンジ2020

この計画は、これまでの取組の成果を踏まえつつ、時代の潮流や本県の課題を的確に捉え、新たな視点で長崎県づくりを進めていくため、平成28年度から平成32年度までの5年間の県政運営の指針や考え方を県民に分かりやすく示した新たな総合計画です。

2 基本理念

人、産業、地域が輝く たくましい長崎県づくり

3 将来像・基本戦略

基本理念と将来像の実現に向けて、10の基本戦略を掲げ各分野の施策に取り組むこととしています。

基本
理念

人、産業、地域が輝く たくましい長崎県づくり

将来像

基本戦略

交流でにぎわう
長崎県

① 交流を生み出し活力を取り込む

② 交流を支える地域を創出する

地域のみんなが
支えあう長崎県

③ 互いに支えあい見守る社会をつくる

④ 生きがいを持って活躍できる社会をつくる

次代を担う『人財』
豊かな長崎県

⑤ 次代を担う子どもを育む

⑥ 産業を支える人材を育て、活かす

力強い産業を
創造する長崎県

⑦ たくましい経済と良質な雇用を創出する

⑧ 元気で豊かな農林水産業を育てる

安心快適な
暮らし広がる長崎県

⑨ 快適で安全・安心な暮らしをつくる

⑩ にぎわいと暮らしを支える社会基盤を整備する

4

長崎県総合計画チャレンジ2020 における土木部の施策の位置づけ

土木部では、基本理念の実現のため、以下の5つの基本戦略を積極的に推進し、より魅力的で活力あるたくましい長崎県づくりに取り組んでまいります。

交流を支える地域を創出する

- ◎新幹線開業に向けた駅周辺の整備
- ⇒ P9~10(新幹線)
- ◎長崎らしい景観形成・まちなみ環境整備の推進
- ⇒ P20(景観)

互いに支えあい見守る社会をつくる

- ◎高齢者や子育て世代、障害者等に優しいまちづくり

⇒ P16(交通安全対策)
P21~22(同居・近居促進、高齢者向け住宅)

産業を支える人材を育て、活かす

- ◎建設業における人材の確保・育成に向けた取組

⇒ P35(担い手)

快適で安全・安心な暮らしをつくる

- ◎人口減少に対応したまちづくりの推進
- ⇒ P19(街路)
P22(市街地再開発)
- ◎交通安全確保に向けた通学路等の整備
- ⇒ P16(交通安全対策)
- ◎地震、大雨、台風、高潮などの自然災害に備えた施設整備
など防災対策の推進
- ⇒ P5~8(高規格・地域高規格)
P16(無電柱化)
P23~29(河川・ダム、土砂災害)
P30(海岸高潮)
P31(橋梁、港湾の耐震化)
- ◎住宅、建築物の耐震化の推進
- ⇒ P32(建築物・住宅の耐震化)

にぎわいと暮らしを支える社会基盤を整備する

- ◎九州新幹線西九州ルートの整備促進
- ⇒ P9~10(新幹線)
- ◎高規格幹線道路・地域高規格道路の整備による高速交通ネットワークの構築
- ⇒ P5~8(高規格・地域高規格)
- ◎生活に密着した道路の整備による道路ネットワークの拡充
- ⇒ P14~16(道路整備)
- ◎交流・物流の拠点となる港湾の整備
- ⇒ P11~13(港湾整備)
- ◎インフラの戦略的な維持管理、更新の推進
- ⇒ P33~34(維持管理計画)